

令和5年安中市教育委員会 12月期定例会 会議録

日時 令和5年12月26日(火)午後2時から午後2時50分まで
場所 松井田庁舎2階 第4会議室

【出席委員】

教 育 長	竹内 徹
教育長職務代理者	中島 卯
委 員	佐藤 和子
委 員	高橋 恵美
委 員	三宅 豊

【欠席委員】

なし

【事務局】

教 育 部 長	小黒 勝明
総 務 課 長	井上 昇
学校教育課長	城田 敬子
生涯学習課長	萩原 陽子
書 記	平柳 好美

※ 読みやすさ等のため、発言の内容や趣旨を損なわない範囲で、重複表現、言い回し等を整理しています。

◇ 総務課長

皆様、こんにちは。総務課長の井上です。本日は、ご多用のところ、安中市教育委員会定例会にご参集をいただき、誠にありがとうございます。

会議の開催にあたり、教育長よりご挨拶を申し上げます。

○ 竹内教育長

* 挨拶

◇ 総務課長

ありがとうございました。

それでは、以後会議の進行は、教育長にお願いいたします。

○ 竹内教育長

ただいまから、令和5年安中市教育委員会12月期定例会を開会します。

次第に従い、日程第3「承認事項」に入ります。

前回定例会の会議録の承認について、事務局から説明をお願いします。

◇ 総務課長

前回定例会の会議録については、事前にご確認をいただいていると思いますので、朗読は省略をいたします。

ご承認をいただけましたら、本会議終了後にご署名をいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

○ 竹内教育長

何かご意見やご質問等がありますか。

* 委員から意見等はでなかった。

○ 竹内教育長

無いようですので、前回会議録につきましては承認とさせていただきます。

続きまして、日程第4「諸般の報告」です。この会議の開催前に、配布した資料を用いて、委員の皆様には事前に報告をいたしました。あらためて、ご意見やご質問等がありましたら、お願いいたします。

* 委員から意見等はでなかった。

○ 竹内教育長

無いようですので、日程第5「議事」に入ります。

まず、議事の公開の是非について、お諮りいたします。

「議案第43号」については、個人情報が含まれています。

したがって、これらの議事は、非公開とすることが適当であると思われる。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書及び安中市教育委員会会議規則第22条の規定に基づき、「議案第43号」については、議事を非公開とし、議事の最後に審議をし、審議中関係する職員以外の職員は退室をさせたいと思いますが、いかがですか。

* 異議なし

○ 竹内教育長

ご異議ないものと認めます。よって、「議案第43号」は、議事を非公開とし、議事の最後に審議をし、審議中関係する職員以外の職員は退室をさせたいと思います。

それでは、まず報告・承認の議事に入ります。

報告第15号「令和5年第4回安中市議会定例会追加議案について」事務局から説明をお願いします。

◇ 総務課長

* 報告第15号を読み上げ、

前回の11月の定例会で議案第41号として、令和5年第4回安中市議会定例会提出予定議案の作成に対する意見についてご承認をいただきました。その後、経済対策として、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金が措置されることとなりました。本市の学校給食、食材料費にも、物価高騰により影響が及んでおり、保護者の負担を増やすことなく、これまで通りの栄養バランスや質・量を保ち、学校給食の安定的な提供を行うため、不足分を来年の令和6年第1回市議会定例会において予算補正を上程する予定でしたが、臨時交付金が充当できることから、第4回市議会定例会に、追加で上程させていただきますので報告させていただきます。

次のページをご覧ください。先に歳出予算でございますが、給食費管理運営事業および給食センター管理運営事業とも、食材料費となります。算定につきましては、4月から10月までの食材料費の支出実績から、月次に約2%上昇しております。物価上昇は11月以降も引き続き予想されるため、11月から来年3月までの5ヶ月分で見込まれる不足分を増額補正いたしました。給食費管理運営事業費につきましては、小学校分材料費532.9万円、中学校分材料費428.3万円、合計補正額961.2万円でございます。次に、給食センター管理運営事業費につきましては、小学校分材料費249.4万円、中学校分材料費91.6万円、合計補正額341万円でございます。歳出補正額、合計1302.2万円となります。

続きまして歳入予算でございますが、総務管理費補助金に歳出補正額合計1302.2万円を同額補正いたしました。財源は物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金となります。なお、第4回市議会定例会最終日の12月14日に追加議案として上程し、即決で可決となりました。

説明は以上です。

○ 竹内教育長

これまでの材料費に月次2%上昇分を上乗せして、追加補正をしたということです。財源は、全て臨時交付金です。

○ 竹内教育長

説明が終わりました。

報告第15号「令和5年第4回安中市議会定例会追加議案について」質疑がありましたら、お願いします。

* 委員から意見等はでなかった。

○ 竹内教育長

無いようですので、報告第15号「令和5年第4回安中市議会定例会追加議案について」承認される委員の挙手を求めます。

* 挙手全員

○ 竹内教育長

挙手全員です。

よって、報告第15号は、報告のとおり承認されました。

続いて、議案に移ります。

議案第44号「令和6年第1回安中市議会定例会提出予定議案（条例の一部改正案）の作成に対する意見について」事務局より説明をお願いします。

◇ 学校教育課長

* 議案第44号を読み上げ、

すでに報告しておりますとおり、安中市立後閑小学校と安中市立細野小学校が令和6年度をもって閉校となり、令和7年4月に、後閑

小学校は原市小学校へ、細野小学校は松井田小学校へ統合いたします。そこで、安中市立学校設置条例の一部を改正したいと考えます。

次ページをご覧ください。第1条第1号の小学校について、「安中市立後閑小学校」の「名称」及び「位置」を削除いたします。同様に、「安中市立細野小学校」の「名称」と「位置」も削除いたします。

資料の最後のページに新旧対照表がございます。

さきほど申し上げましたとおり、左側の現行の「安中市立後閑小学校」と「安中市立細野小学校」の「名称」と「位置」が、右側の「改正案」では、「削除」となっております。

なお、参考といたしまして、後閑小学校、細野小学校ともに、統合する両校の教職員で構成する「統合準備会」を組織し、交流学习の計画や教育課程の調整等を行っております。

説明は以上です。

○ 竹内教育長

説明が終わりました。

議案第44号「令和6年第1回安中市議会定例会提出予定議案（条例の一部改正案）の作成に対する意見について」 質疑がありましたら、お願いします。

◆ 中島委員

この条例の制定日はいつですか。

◇ 学校教育課長

令和7年4月1日施行です。

◆ 中島委員

1年前に市議会へ提出するのですか。

◇ 学校教育課長

令和6年度の第1回の市議会定例会で議案とし可決されましたら、その後、バスの購入や通学区域の調整など、その後に生じる諸々な手

続きを行っていく必要がありますので、1年前にはなりますが、先に条例の改正を行います。

○ 竹内教育長

これは令和6年度に学校があっても良いのですか。

◇ 教育部長

統合に必要な予算を確保する時に、条例改正も一緒に提出することが原則になっています。次の議会で、スクールバスの予算を図ることになっておりますので、それと同時に、条例改正を提出するということです。

◆ 中島委員

統合の準備をするためには、この時期にしておかなければならないということですね。

◇ 教育部長

そうです。予算と一緒に、予算を確保する必要がある条例改正と一緒に提出することが基本です。

○ 竹内教育長

他には無いようですので、議案第44号「令和6年第1回安中市議会定例会提出予定議案（条例の一部改正案）の作成に対する意見について」賛成される委員の挙手を求めます。

* 挙手全員

○ 竹内教育長

挙手全員です。

よって、議案第44号は、原案のとおり可決されました。

先ほど決定したとおり、これからの議事は非公開とします。

非公開議案

= 議案第 4 3 号 令和 6 年度準要保護児童生徒の認定について =

以上で、本日の議事は終了です。

次に、日程第 6「その他」です。事務局、委員の皆様から何かありましたら、お願いします。

* 学校教育課長が、「小中学校の卒業証書授与式」について説明を行った。

* 生涯学習課長が、「安中市二十歳の集い」について説明を行った。

* 教育部長が、令和 5 年第 4 回安中市議会定例会での教育委員会に関係する内容について、説明を行った。

○ 竹内教育長

それでは以上で、令和 5 年安中市教育委員会 1 2 月期定例会を閉会いたします。

ありがとうございました。

◇ 総務課長

皆様、大変お疲れ様でした。

* 総務課長が、次回会議の周知を行う。

《 総合教育会議 》

- ・ 日時 令和 6 年 1 月 2 6 日（金） 午後 1 時 3 0 分から
- ・ 場所 松井田庁舎 2 階 特別会議室

《 令和 6 年 1 月期定例会 》

- ・ 日時 令和 6 年 1 月 2 6 日（金） 総合教育会議終了後
- ・ 場所 松井田庁舎 2 階 特別会議室

◇ 総務課長

それでは散会といたします。どうぞ気を付けてお帰りください。